

矢祭町で目白大学農業体験研修を実施しました！！

9月5日(月曜日)～9日(金曜日)にわたり矢祭町で、目白大学(東京都)の学生6名が、農家の皆さんから直接指導をうけながら農林業の生産や販売、加工に関する体験研修を行いました。

初日は、茗荷地区にある柚子園で参加者おのおの名前が入った「目白大学ゆず園」の看板設置と草刈りを行いました。

2日目は2班に分かれ、FUJITA 農園でラベンダー鉢植えの切戻し作業、もう一方は、有限会社甚右衛門で玉ねぎの定植作業を一生懸命行いました。

3日目以降も、ブルーベリーの剪定作業や草刈り、収穫した野菜等の仕分けと地元量販店での商品陳列、玄そば加工やそば打ち体験、旬の農林産物を使った調理実習など盛りだくさんの内容で行いました。

また、農業体験研修以外にも11月5日(土曜日)矢祭町で開催される“やまつり元氣祭”にお手伝いで参加されるそうです。

農業体験研修をとおして、矢祭町と目白大学の交流の幅が徐々に広がりをみせており、今後も継続した交流が続くように支援していきます。

<参加した学生達の感想>

- ・矢祭町は美味しい町(美味しい空気、美味しい水、美味しいお米、野菜)だと思いました。
- ・東京に住んでいると、少しのことにもイライラしてしまいます。矢祭町に来て豊かな自然の中にいると心も体も癒やされてとても元気になります。
- ・自然(山、川)が美しくきれいで感激しました。
- ・どの野菜もみずみずしく、野菜本来の味を知ることが出来ました。
- ・受け入れてくれた町の方々がとても温かく、都会では経験出来ない貴重な体験ができました。

9月5日(月曜日)の農業体験の様子



目白大学ゆず園 看板設置



目白大学の参加学生



ゆず園での草刈り作業

9月5日(月曜日)の農業体験の様子

○1班→FUJITA農園 ラベンダーの切り戻し作業



○2班→(有)甚右衛門 玉ねぎの定植作業

